

## 令和3年度国立大学法人東京海洋大学第9回役員会議事要録

日 時 令和4年1月14日(金) 15:00～15:30

場 所 本部管理棟 役員会議室(品川地区)及び Webexによるビデオ会議

出席者 井関学長、舞田理事、庄司理事、堀内理事(兼事務局長)、渡辺理事

オブザーバー 青山監事、久保田監事

事務担当者 真下財務部長、小野学務部長、永井企画評価課長ほか事務関係者

### 議 事

#### 【審議事項】

#### 1 第4期中期目標・中期計画について

学長から、資料1に基づき、第4期中期目標(原案)・中期計画(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、今後の文部科学省との調整及び並行して審議中の経営協議会における意見の反映を含めた軽微な修正は、学長に一任することとした。

#### 2 創発的海洋研究・産業人材育成支援プロジェクト支援室の設置について

学長及び婁副学長から、資料2-1、2-2に基づき、創発的海洋研究・産業人材育成支援プロジェクト支援室の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

主な意見は以下のとおり。

・プロジェクトの具体的な支援内容に関して、1期生に選ばれた5人は、初年だけでなく2年目以降もこのプロジェクトのスケジュールに沿って活動するということがよいか。また、JST(科学技術振興機構)によるプロジェクトの支援期間は5年間で終了するが、終了した後、在学中の学生はどのように扱われるのか。

上記の意見に対し、学長及び婁副学長より以下のとおり説明があった。

・選ばれた博士後期課程学生の3年間はこのプロジェクトに基づいたスケジュールで活動していく。JSTによる5年間の支援が終了する際に在学中の学生(4年目及び5年目に選ばれる学生)については、条件付きで公募を行い、予算が確保できれば残りの在学期間も継続して支援していきたい。

#### 3 その他

青山監事から、新型コロナウイルスの影響により大学入学共通テストを受験できなかった受験生への救済措置を求める文科省からの要請への対応について質問があり、舞田理事より、要請に対応することを前提として、具体的な対策を全学入試委員会にて検討していくとの回答があった。

以上

○令和3年度第8回役員会議事要録

資料1 国立大学法人東京海洋大学 第4期中期目標（原案）・中期計画（案）

資料2-1 「特定事業組織認定申請書（新規）」 他

資料2-2 国立大学法人東京海洋大学における特定事業組織の取扱いについての一部改正（案）新旧対照表